

## 令和4年度「不登校に関する研修会」実施要項

### 1 趣 旨

本県においては、令和2年度の公立小・中学校における不登校児童生徒数が9,253名となり前年度に比べ800名以上増加した。不登校の要因・背景は多様であり、個々の児童生徒の要因に応じた効果的な支援策を講じる必要に迫られている。

このような中、児童生徒や保護者との効果的な教育相談、不登校の未然防止、SCやSSW、専門機関との連携、一人一人に寄り添った支援が求められている。

そこで、講義や演習を通して、こうした課題への対応について理解を深めるとともに、実践的指導力の向上を図る。

### 2 期日及び会場

	期 日	会 場
第1回	8月8日(月)	兵庫県学校厚生会館(神戸市中央区北長狭通4-7-34)
第2回	8月10日(水)	西宮市民会館(西宮市六湛寺町10番11号)
第3回	8月17日(水)	姫路市市民会館(姫路市総社本町112)
第4回	10月25日(火)	県立但馬やまびこの郷(朝来市山東町森字向山3045-101)

### 3 研修テーマ及び講師

第1回 「不登校の子どもと保護者の元気を育む会話のあり方」

坂本 真佐哉〔神戸松蔭女子学院大学・教授〕

第2回 「すべての子どもに居場所のある学級づくりー不登校未然防止のためにー」

秋光 恵子〔兵庫教育大学・教授〕

第3回 「ソーシャルワークの視点による不登校の子どもへの支援」

野尻 紀恵〔日本福祉大学・教授〕

第4回 「一人一人の児童生徒をどのように支援するか

～その子らしく大人になることを支援する～

小寺澤 敬子〔姫路市総合福祉通園センター・小児科医〕

### 4 内容及び日程 別紙一覧表参照

### 5 受講対象者

(1) 公立小・中学校、義務教育学校、特別支援学校(小・中学部)の教職員

(2) 市町組合教育委員会不登校対策担当者及び教育支援センター(適応指導教室)担当者

### 6 募集予定数 各回40名程度

### 7 受講について

・中堅教諭等資質向上研修として受講が可能です。初任者研修として受講する場合は、校外研修の代替研修として夏季休業中を除く日程のみ受講可です。

・受講希望者は、別紙申込書に必要事項を記入の上、**管理職を通じて学校の代表メールより直接**県立但馬やまびこの郷に申し込み願います。

\*送信先 県立但馬やまびこの郷 E-mail: Tajimayamabiko@pref.hyogo.lg.jp

・受講が決定した方には、受講決定通知書を6月上旬に学校あてに郵送します。ただし、上記の募集予定数を大幅にこえることが生じた場合、抽選を行うため、受講できない場合があります。

- ・申込みの際は、期日及び会場等を確認し、参加可能か十分検討の上、申し込みください。
- ・**申込締切は5月31日（火）とします。**

## 8 その他

- ・勤務地以外の地区への参加も可能とします。
- ・受講者の旅費については、各所属で負担願います。
- ・昼食につきましては、各自準備をお願いします。
- ・発熱、咳、全身倦怠感等の症状がある場合は、出席を控えてください。
- ・受付で検温を行い、体温が37.5度以上ある場合や体調不良の場合は入場できません。
- ・マスクの着用をお願いします。
- ・会場入口にアルコール消毒液を設置しますので、会場に入る際には消毒の徹底をお願いします。また、適宜、手洗い等の自己予防を行ってください。
- ・今後、新型コロナウイルス感染症の影響等により、本研修会を中止または延期する場合はホームページでお知らせします。  
(URL : <http://www.t-yamabiko.asago.hyogo.jp/>)

### 警報発令時の対応について

- (1) 午前6時の時点で各会場の市町に大雨・洪水警報等の気象警報が発令されている場合、研修会は中止とします。なお、研修の実施の有無に関しては当所のホームページでも掲載します。
- (2) 在勤地に同様の警報が発令されている場合は、管理職と相談の上参加について判断してください。なお、受講を取りやめることになった場合、その旨を当所に連絡していただくとともに、任意の様式で欠席届の提出をお願いいたします。